

令和4年度シラバス(日本史B)

学番53 県立小出高等学校

教科(科目)	地理歴史(日本史B)	単位数	2単位	学年	2学年	コース	共通
教科書 副教材等	[主たる教材] 実教出版「日本史B 新訂版」 [副教材] 東京法令出版「日本史のアーカイブ」						

1 科目の目標

我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

2 科目の内容

- (1) 原始・古代・中世の日本と東アジア
原始社会の特色及び各時代の国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。
- (2) 近世・近代・両世界大戦期の日本と世界
各時代の国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。
- (3) 現代の日本と世界
現代の社会や国民生活の特色について、国際環境と関連付けて考察させ、世界の中での日本の立場について認識させる。

3 授業計画

月	内 容	時間	指導上の留意点
4	歴史と資料 資料を読み解く 第1章 日本文化のあけぼの	10	・目標に即して基本的な事項・事柄を精選して指導内容を構成するとともに、各時代において日本と世界を関連付けて扱う。また、地理的条件とも関連付けるようにする。
5	第2章 水稲農業の開始と社会生活の進展 1～3 1学期中間考査		
6	第2章 水稲農業の開始と社会生活の進展 4,5 第3章 東アジア文化の影響と律令制度の成立	11	・年表、地図その他の資料を積極的に活用して、具体的に学ばせるように工夫する。
7	1学期期末考査 第4章 摂関政治と国風文化 1		
8,9	第4章 摂関政治と国風文化 2,3 第5章 中世社会の成立と文化の新機運 1, 2	10	・近現代世界において、客観的かつ公正な資料に基づいて歴史の事実に関する理解を得させるようにする。
10	2学期中間考査 第5章 中世社会の成立と文化の新機運 3～4		
11	第5章 中世社会の成立と文化の新機運 5～7	17	・政治、経済、社会、文化、宗教、生活など様々な観点から歴史的事象を取り上げ、多角的で柔軟な見方を養う。
12	2学期期末考査 第6章 武家社会の展開と室町文化 1		
1	第6章 武家社会の展開と室町文化 2～3	16	
2	第6章 武家社会の展開と室町文化 4～5 学年末考査		
3	第6章 武家社会の展開と室町文化 6		
	合 計		

(55分授業)

4 学習評価

	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③資料活用の技能	④知識・理解
評価の観点・規準	我が国の歴史の展開に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究し、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとしている。	我が国の歴史の展開から課題を見だし、国際環境と関連付けて多面的・多角的に考察し我が国の文化と伝統の特色についての認識を深め、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめることができる。	我が国の歴史の展開についての基本的な事柄を、国際環境と関連付けて総合的に理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	・学習活動への参加状況 ・発問などに対する発言などの反応 ・提出プリントなどの内容 ・課題の提出,取り組み	・定期考査 ・学習活動への参加状況 ・発問などに対する発言などの反応 ・提出プリントなどの内容	・定期考査 ・学習活動への参加状況 ・提出プリントなどの内容	・定期考査 ・学習活動への参加状況 ・発問などに対する発言などの反応 ・提出プリントなどの内容

令和4年度シラバス(地理B)

学番53 県立小出高等学校

教科(科目)	地理歴史(地理B)	単位数	2単位	学年	2学年	コース	共通
教科書 副教材等	[主たる教材] 帝国書院「新詳地理B」 帝国書院「新詳高等地図」 [副教材] 第一学習社「最新地理図表GEO五訂版」						

1 科目の目標

現代世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

2 科目の内容

(1) 地球儀や様々な地図の活用及び地域調査などの活動を通して、地図の有用性に気付かせるとともに、地理的技能を身に付けさせる。
 (2) 世界の自然環境、資源、産業、人口、都市・村落、生活文化、民族・宗教に関する諸事象の空間的な規則性、傾向性やそれらの要因などを系統地理的に考察させるとともに、現代世界の諸課題について地球の視野から理解させる。
 (3) 現代世界の諸地域を多面的・多角的に考察し、各地域の多様な特色や課題を理解させるとともに、現代世界を地誌的に考察する方法を身に付けさせる。

3 授業計画

月	内容	時間	指導上の留意点
4	第Ⅰ部 様々な地図と地理的技能 地球上の位置、時差の求め方	10	・地理的な見方や考え方や地図の読図や写真の読み取りなど地理的技能を身に付けることができるよう計画的に指導する。その際、教科用図書「地図」を十分に活用する。
5	地球儀とさまざまな地図 1学期中間考査		
6	第Ⅱ部 現代世界の系統地理的考察 地形の成因、地球規模の大地形	12	・各項目の内容に応じて日本を扱うとともに、日本と他の地域を比較し関連付けて考察させる。 ・地球儀や地図の活用、地理情報の収集、選択、処理、諸資料の地理情報化などの作業的・体験的な学習を取り入れるとともに、各項目を関連付けて地理的技能が身に付くように工夫する。
7	河川と海岸の小地形 その他の特徴的な地形 1学期期末考査		
8,9	気候の成り立ち、世界の気候区分 植生と土壌、変化する気候	10	・現代世界が自然、政治、経済、文化などの指標によって様々な地域区分できるところに着目させ、それらを比較対照させることによって、地域の概念、地域区分の意義などを理解させるようにする。
10	日本の地形と気候、環境問題 2学期中間考査		
11	農業の発達と分布、世界の農業地域 エネルギー資源の利用と分布、鉱産資源の分布	16	・様々な規模の地域を世界全体から偏りなく取り上げるようにする。また、取り上げた地域の多様な事象を項目ごとに整理して考察する地誌、取り上げた地域の特色ある事象と他の事象を有機的に関連付けて考察する地誌、対照的または類似的な性格の二つの地域を比較して考察する地誌の考察方法を用いて学習できるように工夫する。
12	工業の発達と立地 2学期期末考査		
1	世界の工業地域、私たちの生活を支える貿易 現代世界の貿易の現状と課題	16	
2	世界の人口問題 村落と都市、世界の衣食住		
3	世界の民族と言語、世界の宗教、領土問題 学年末考査		
合 計		64	

(55分授業)

4 学習評価

評価の観点・規準	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③資料活用の技能	④知識・理解
評価方法	・意欲的に課題を追究し、地理的現象を考察している。 ・現代世界の地理的事象に対する関心と課題意識を高めている。	・地理的事象を具体的かつ詳細にとらえて、私たちの生活と結びつけ系統的、地誌的に考察し、公正に判断している。	・地図や写真、統計資料など諸資料を収集し、理解・活用することで、地理的な事象・問題をとらえている。	・現代世界の地理的な事象をとらえ、基本的な事柄や課題追究の方法を理解し、身に付けている。
	・学習活動への参加状況 ・発問に対する反応 ・課題の取り組み状況	・定期考査 ・学習活動への参加状況 ・発問などに対する発言内容 ・提出物などの内容	・定期考査 ・学習活動への参加状況 ・提出物などの内容	・定期考査 ・学習活動への参加状況 ・発問に対する反応 ・提出物などの内容

令和4年度シラバス(化学基礎)

学番53 県立小出高等学校

教科(科目)	理科(化学基礎)	単位数	3単位	学年	2学年	コース	共通
教科書 副教材等	[主たる教材] 東京書籍「改訂 新編 化学基礎」 [副教材] 数研出版「四訂版リードLightノート化学基礎」 第一学習社「九訂版スクエア最新図説化学」						

1 科目の目標

日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察・実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。

2 科目の内容

- (1)化学と人間生活とのかかわりについて関心を高めさせる。
- (2)原子の構造や電子配置と周期律との関係を理解させ、化学結合と物質の性質との関係を理解させる。
- (3)化学反応の量的関係、酸と塩基の反応及び酸化還元反応について基本的な概念や法則を理解させる。
- (4)観察、実験などを通して物質を探究する方法の基礎を身に付けさせる。
- (5)日常生活や社会と関連付けて考察できるようにする。

3 授業計画

月	内容	時間	指導上の留意点
4	序編 化学と人間生活	18	代表的な金属やプラスチックを扱う。再利用にも触れるようにする。 ろ過、蒸留、抽出、再結晶及びクロマトグラフィーを扱う。炎色反応や沈殿反応を扱う。物理変化と化学変化の違いにも触れること。
5	1編物質の構成 1章物質の成分と構成要素 2章原子の構造と元素の周期表 1原子の構造		
6	1学期中間考査 2電子配置と周期表		
7	3章化学結合 1イオンとイオン結合から4化学結合と物質の分類まで 1学期期末考査	19	「粒子の熱運動」については、気体分子のエネルギー分布と絶対温度にも触れること。 原子番号、質量数及び同位体を扱い、放射性同位体とその利用にも触れること。 電子配置は、代表的な典型元素を扱い、周期律については、イオン化エネルギーの変化にも触れる。
9	2編物質の変化 1章物質と化学反応式 1原子量・分子量・式量	20	多原子イオンも扱い、イオン結合でできた物質については、代表的なものとその用途にも触れること。 代表的な金属、代表的な無機物質及び有機化合物を扱い、それらの用途にも触れる。
10	2物質と、3溶液の濃度、4化学反応式の量的関係 2学期中間考査		
11	2章酸と塩基 1酸と塩基、2水素イオン濃度とpH	19	分子の極性や配位結合にも触れるとともに、共有結合の結晶及びプラスチックなどの高分子化合物の構造にも触れること。
12	3中和反応と塩、4中和滴定 2学期期末考査		
1	3章酸化還元 1酸化と還元	20	モル質量や溶液のモル濃度も扱うこと。 酸、塩基の強弱と電離度の大小との関係も扱うこと。 酸と塩基では、水素イオン濃度とpHとの関係にも触れること。中和反応で生成する塩の性質にも触れること。 代表的な酸化剤、還元剤を扱うこと。
2	2酸化剤と還元剤 3金属の酸化還元反応		
3	4酸化還元反応の応用 学年末考査		
	合計		

55分授業

4 学習評価

評価の観点・規準	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③観察・実験の技能	④知識・理解
評価方法	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化について関心を持ち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。	物質とその変化の中に問題を見出し、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	物質とその変化に関する観察、実験などを行い、基本操作を取得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	物質とその変化について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
	・出席状況 ・授業への取り組み状況 ・提出物への取り組み状況 ・観察、実験への取り組み状況	・観察、実験プリントの内容 ・対話的な授業における取り組み状況 ・定期考査 ・小テスト	・観察、実験への取り組み状況 ・観察、実験プリントの内容	・定期考査 ・小テスト

令和4年度シラバス(体育)

学番53 県立小出高等学校

教科(科目)	保健体育(体育)	単位数	3単位	学年	2学年	コース	共通
教科書 副教材等	[主たる教材] 大修館書店「現代高等保健体育 改訂版」						

1 科目の目標

運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。

2 科目の内容

「体づくり運動」、「器械運動」、「陸上競技」、「球技」、「武道」、「ダンス」および「体育理論」の領域から、選択して実施する。また、冬期は「スキー(アルペン)」を実施する。

3 授業計画

月	内容	時間	指導上の留意点
4	体づくり運動	7	○体を動かす楽しさや心地よさを味わう ○継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てる
5	1学期中間考査		○記録の向上や競争を通して自己や仲間の課題を解決する
6	陸上競技	22	○技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解する ○各種目特有の技能を身に付ける
7	1学期期末考査		
	体育理論	6	○運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解する ○豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解する
9	球技選択①,持久走,球技選択②		
10	2学期中間考査	25	[球技] ○勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わう ○技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解する
11	校内マラソン大会		○作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開する
12	2学期期末考査	16	[持久走・校内マラソン大会] ○自分で設定したペースを維持し、記録の向上を目指す
1			
2	スキー(アルペン)	18	○安全なスピードでの滑走、停止、ターンなどの技術を習得する ○冬季の自然環境の変化を踏まえた健康・安全の確保の仕方、事故防止のマナーなどについて習得する
3	学年末考査		
	体育理論	2	○運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解する ○豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解する
	合計	96	

55分授業

4 評価規準と評価方法

評価の観点・規準	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
評価の観点・規準	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。公正・協力・責任・参画などの態度を身に付ける。	知識を活用し、技能向上につなげる。自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。運動を継続したり、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。学習で得た成果を自ら応用・発展させ、実生活に生かせる。	記録や技能向上に挑戦する。運動の合理的な実践を通して、種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。仲間と連携・協力して各種目を楽しむ。	運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。スポーツの歴史、文化的特性、スポーツとの関わり方について理解している。
評価方法	受講態度の観察 レポート	受講態度の観察 レポート	受講態度の観察 技能の観察 レポート	受講態度の観察 レポート

令和4年度シラバス(保健)

学番53 県立小出高等学校

教科(科目)	保健体育(保健)	単位数	1単位	学年	2学年	コース	共通
教科書 副教材等	[主たる教材]大修館書店「現代高等保健体育 改訂版」 [副教材]大修館書店「図説現代高等保健」						

1 科目の目標

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。

2 科目の内容

- (1) 生涯を通じる健康
 (ア) 生涯の各段階における健康, (イ) 労働と健康
 (2) 健康を支える環境づくり
 (ア) 環境と健康, (イ) 食品と健康, (ウ) 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関, (エ) 様々な保健活動や社会的対策,
 (オ) 健康に関する環境づくりと社会参加

3 授業計画

月	内容	時間	指導上の留意点
4	思春期と健康 性意識と性行動の選択	1	思春期の体と心の健康について理解する。
		2	男女差の性的欲求や、性行動について理解する。
5	1学期中間考査 結婚生活と健康 妊娠・出産と健康 家族計画と人工妊娠中絶	2	健康な結婚生活の留意点や、結婚生活の重要性を理解する。
		2	受精・妊娠・出産の過程を理解し、健康への留意点を説明できる。
		2	家族計画の意義と避妊法、人工妊娠中絶について理解する。
6	加齢と健康 高齢者のための社会的取り組み	1	加齢に伴う心身の変化や留意点を理解する。
		1	高齢者の健康問題や総合的対策について理解する。
7	1学期期末考査 保健制度とその活用 医療制度とその活用	2	保健行政の役割やしきみ、保健サービスについて理解する。
		2	医療保険のしきみを理解する。
		2	医療機関の選び方や医療情報をひきだす方法を理解する。
9	医薬品と健康 さまざまな保健活動や対策	2	医療機関の選び方や医療情報をひきだす方法を理解する。
		1	健康づくりを支援するさまざまな保健活動について理解する。
10	2学期中間考査 大気汚染と健康 水質汚濁・土壌汚染と健康	2	大気汚染の原因や起こり方、健康への影響を理解する。
		2	水質汚濁や土壌汚染の原因や起こり方、健康への影響を理解する。
11	健康被害の防止と環境対策 環境衛生活動のしきみと働き	1	環境汚染の防止・改善への対策を理解する。
		2	ごみ処理の過程や、し尿・下水道の整備について理解する。
		2	食品の安全性確保について理解する。
12	2学期期末考査 食品と環境の保健と私たち	2	食品の安全性確保について理解する。
		1	安全な食品を確保し、環境汚染防止対策について理解する。
1	働くことと健康 労働災害と健康 健康的な職業生活	2	働くことと健康の相互影響について理解する。
		1	労働災害の防止対策や職場の健康管理の必要性を理解する。
		1	職場や日常生活での健康増進について理解する。
合計		32	

55分授業

4 評価規準と評価方法

評価の観点・規準	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③知識・理解
評価方法	健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることに関心を持ち、個人生活及び社会生活における健康・安全課題について、意欲的に学習に取り組もうとする。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題についての解決をめざして、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題の解決に役立ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。
	受講態度の観察 テスト ノート 提出物	受講態度の観察 テスト ノート 提出物	受講態度の観察 テスト ノート 提出物